

# 文書行政の漢帝国

[文書行政の漢帝国 下载链接1](#)

著者:富谷 至

出版者:名古屋大学出版会

出版时间:2010-3-29

装帧:単行本

isbn:9784815806347

木簡・竹簡こそが最強の古代帝国を実現した

紙とは異なる木簡・竹簡の特性から、書記官のあり方、書体・書法や書芸術の誕生、そしてなによりも徹底した文書行政の実態を、文書の伝達・人の動き・物の管理にわたり、明晰な論理と緻密な考証によって蘇らせた労作。

作者介绍:

富谷至是日本京都大学史学科东洋史专业博士、京都大学人文科学研究所教授，主要研究领域为中国秦汉法制史、简牍学，是目前日本中国古代史学界最具代表性的学者之一。

目录:緒言

第一編 簡牘の形態と機能——視覚簡牘への展望

第一章 簡牘の時代とその終焉

はじめに

一 論語の錯簡

錯簡はいつ生じたのか

二 韋編三絶

(1) 韋編とはなめし革か?

(2) 「韋編三絶」の意味の変遷

小結——青絲・青囊から青帙・青紙へ

第二章 視覚簡牘の誕生——簡の長さについての一考察

一 簡牘の長さの概観

二 尺一詔の始まり

三 三尺之律

四 経書の長さ

小結

第三章 檄書攷——視覚簡牘の展開

はじめに

一 檄の考察——「卅井關守丞匡檄」

二 檄と檢

三 檄とは何か——その機能と効果

(1) 印について

(2) 「日時在檢中」の意味

(3) 露布の効果

四 もう一つの檄——掲示の檄

(1) 候史廣德行罰檄

(2) 玉門花海出土皇帝遺詔

(3) 多面体急就篇

小結

第II編 書記とその周辺

第一章 書記官への道——漢代下級役人の文字習得

はじめに

一 江陵張家山二四七号墓出土漢律令の史律

二 「史」と「不史」、「能書會計」

三 文書の傳達

四 扁書と諷誦——文書行政と口頭傳達

(1) 「扁書」とは

(2) 行政文書の最終地点

五 『急就篇』と『千字文』

小結

第二章 書体・書法・書芸術——行政文書が生み出した書芸術

はじめに——書芸術の成立条件

一 書体の名称——隸書・草書・楷書

二 木簡が語る書法と習書

(1) 懸針と波磔

(2) 習書簡

(3) 木簡に見える草書

三 行政文書から書芸術へ

小結

第三章 行政文書の書式・常套句

はじめに

一 書き止め文言

(1) 「如律令」

(2) 「毋以它爲解」「毋忽」「以急疾爲故」

(3) 「有書」「有教」

二 文書送達と慣用文言

(1) 檄面表記と遞傳

(2) 行者走・吏馬馳行・馬馳行など

(3) 「發」について

三 自筆署名と副本作成

小結

第III編 漢代行政制度考証

第一章 漢代の地方行政——漢簡に見える亭の分析

はじめに

一 辺境出土簡に見える「亭」

(1) 「亭」「亭燧」「郵亭」等の語義

(2) エチナ川流域の亭の実態と機能

(3) 辺境の郵亭——以郵行・以亭行

二 地方行政制度における亭制

(1) 尹湾出土簡および文献史料からの考察

(2) 郷・亭・里制度再考——「十里一亭」をめぐって

## 小結

### 第二章 通行行政——通行証と関所

#### はじめに

—文献史料に見える「傳」とその注釈

—簡牘資料に見える「傳」——辺境出土木簡を中心にして

- (1) 申請手続き
- (2) 「傳」の書式
- (3) 傳の送達
- (4) 傳と符・致

—漢代の関所——とくに辺境を中心として

- (1) 肩水金閖出土木簡の分析
- (2) 居延県索閖
- (3) 玉門閖の所在をめぐって

## 小結

### 第三章 食糧支給とその管理——漢代穀倉制度考証

#### はじめに

—居延地方の穀物倉

- (1) 倉の種類と配置
- (2) 倉官
- (3) 倉の管理

—食糧支給の実態

- (1) 支給額
- (2) 大石と小石
- (3) 支給対象
- (4) 簿籍

—睡虎地秦律の穀倉

- (1) 倉律・效律の二・三の条文
- (2) 倉律(88~94簡)の解釈

## 小結

## 結論

• • • • • (收起)

[文書行政の漢帝国](#) [下载链接1](#)

## 标签

秦汉史

简帛

日本汉学

## 评论

曰文本作为中译本对照。图版好

---

[文書行政の漢帝国 下载链接1](#)

## 书评

前两年看过同一作者的《木简竹简述说的古代中国》，印象颇深：原来木简竹简里面藏着那么多有意思的学问。那是一本普及读物，但写得真是好看。连同上面介绍的《秦汉帝国》，不得不说，日本的优秀学者真的很愿意、而且有能力为读者贡献通俗读物，在这方面中国学界好像还是差了一...

---

自从当年读完富谷至的《木简竹简述说中的古代中国》，便一直期待能早日看到他在书中所许诺给读者的《书记的政治制度史》。如今，作为这一许诺产物出现的便是这部汇集其已有文章而成的《文书行政的汉帝国》。坦言之，本书所包含的三编，彼此较为孤立，只是分别统摄在“行...

---

[文書行政の漢帝国 下载链接1](#)